

「中小企業が元気な大阪経済」に賛同広がる

～東大阪労連・地域総行動～

2.24 地域総行動では、中小企業が密集する東大阪で、経営者協会、商工会議所や東大阪市役所、地域の労組訪問を取り組みました。経営者協会との懇談では、「大企業の社会的責任、労働者の賃金労働条件の改善・雇用の安定で消費購買力を高めることが必要。中小企業への総合的な支援と地域経済の振興で、大阪の景気回復をはかることが大切」と、賛同署名を取り組んでいることなど大阪春闘共闘・大阪労連の取り組みを紹介。経営者協会の理事は「地域経済の活性化と雇用拡大をめざし、中小企業振興条例を作ることや、自治体発注の公共事業から働く貧困層をなくすための公契約条例を市に要望すること」に賛同することを表明しました。

市役所との懇談でも副市長が対応し、「中小企業が元気にならないと日本の経済が元気にならないのは確かだ。若者の雇用にもつながり、共通認識はある」と答えました。



商工会議所との懇談

不況、不況と騒ぐな社長、賃上げしたら景気も上がる！

～JMUI 大阪地本～

西日本金属集会在、晴れわたった3月5日に大阪市内の福島区民センターで開催されました。

当日は「春闘再生元年」の決意を胸に、大阪地本はじめ、兵庫、京滋の近畿の仲間、広島、徳島、愛媛、福岡の仲間たちが到着。みるみるうちに会場はあふれ、1000人の参加で熱気に包まれました。集会は、威勢のよい開幕太鼓で始まり、瀧田実行委員長、川辺大阪春闘共闘代表委員から挨拶。生熊 JMUI 中央委員長の挨拶では「賃上げは日本経済を立て直す道理のある要求だ」と強調されました。ピクターアフターサービス分会やダイキン工業支部、トムソン支部から非正規労働者や個人請負などの「無権利で使い捨て労働者許さない」という決意が訴えられました。集会の後は、チンドン屋さんを先頭に大阪の街に「賃金上げろ！」「雇用を守れ！」のシュプレイヒコールを響かせながらデモ行進を行いました。集会では、春闘標語優秀作品の投票と表彰も行われました。

JMUI 大阪府本部は16日の集中回答日に向け追い上げていきます。



TPP 参加絶対反対だワン！

～北河内地区協自動車パレード～

今年も3月6日に、枚方の田辺ウイルテックから守口の守口菱光(株)まで、走行距離約15Kmの距離を宣伝カー6台、ミキサー車2台、トラック1台、自家用車32台の合計41台が参加し、参加者は45人とワンチャン2匹でした。「派遣法抜本改正」「TPP 参加絶対反対」「社会的ルールの確立を」等など掲げて自動車行進をおこないました。宣伝カーが通ると、道行く人の多くが「何事?!」と注目を集めました。天候も晴れていて、事故もなく無事に終わりました。



“春闘スローガン” **すべての労働者の賃上げ・雇用確保を 実現しよう 内需主導の景気回復**

※各単産・地域での2011春闘でのとりくみをお知らせください!!メールかFAXで大阪労連へお送り下さい!